人&人ハーモニー harmony 新春Special Vol.1

16年前、霞が関から見た茨城県「公のために働きたい」その熱い思いは、いまも変わらない。

茨城県知事 **橋本　昌**さん

47歳初出馬、初当選。

公務員になったのも知事になったのも公共のため、公のためになる仕事に就きたいという考えが学生の頃からあったから。例えば、法学部で学んだから弁護士など専門性を生かせる仕事も考えられたが個別の仕事になってしまう。そうではなく全体を見ながらやれる仕事に就いてみたいという思いが強かった。

大学卒業後、自治省に入省。福井県では財政課長、山梨県では総務部長を経験。自治省公営企業第一課長として忙しくかけ回っていたとき、郷土・茨城で現職知事による汚職事件が起きた。辞職に伴う茨城県知事選出馬の話が来た。

当時の仕事にやりがいを感じていたが、地元茨城を霞が関から見たとき「茨城県は持っている力をまだ発揮しきれていない。」と感じていた。少子化が進む前に発展基盤であるインフラの整備をやっていかないと、人口減少が始まってからでは遅い。選挙への不安よりも、「郷土・茨城の持てる力を引き出す仕事ができることはありがたいこと。」そう思っての決断だった。

茨城県は若い県。

千葉と茨城を担当しているあるマスコミの方が先日、「千葉はある程度発展してしまった感じだが、それに比べて茨城はまだまだ発展の可能性が大きいという点でおもしろい。」というようなことを話していた。日本は成熟社会ではあるけれども茨城はまだまだ若い県。可住地面積が全国第4番目という、広大で平坦な土地を活用していくことでいろいろなことができる。これまでは交通網が東京を向いて整備されてきたが、効率性や環境問題など様々なことから東西の軸ができてきた。特に北関東自動車道や常陸那珂港の整備が進んだことにより、地域の発展の方向はこれから変わってくるだろう。

また、世界各国がどんどん発展してくるなかで、日本がある程度の位置にいて豊かな暮らしを確保していくためには、外貨を獲得できる科学技術やものづくり技術を活かしていくことが重要。そして茨城にはものづくりの日立や鹿島、科学分野ではつくばと東海がある。これらを活用していけば、日本の将来の発展を担っていく有力な拠点県になれる。それから、農業も日本の中では実質一番になれる、頑張ればまだまだ伸びてくるという考えを強く持っている。それには、日本の中だけでなくもっと世界の中での競争を意識して、付加価値をどうするか考えていかなければいけない。

産業大県という点ではこれまでの取組の成果がある程度出てきているが、生活大県という面でみると、例えば人口10万人あたりの医師数が全国46番目であるなど、医療や福祉の面ではまだまだなところがある。また、科学技術創造立県を目指すうえでも、教育にも力を入れていかなければならない。昨年、メキシコで行われた国際物理オリンピックで水戸一高3年の東川翔さんが金メダルを獲得した。これはとてもすごいこと。もちろん本人の努力もすばらしいが、出場しようと思える環境があったということも重要で、そんないい環境が茨城にはある。

可能性が大きい県。

茨城県は、日本だけでなく、世界を牽引できるような大きな可能性をもつ県だと確信している。やがては茨城を、農業だけでなく工業も盛んなフランスのようにしていきたい。すばらしい茨城県づくりに向けて、これからも皆さんと一緒に考えて行きたい。

「茨城空港ターミナルビル完成予想図」

「子どもたちとふれあう橋本知事」

「あみプレミアム・アウトレットを視察」

新年の抱負
今年は「生活大県づくり」のスタートの年。「茨城に住んで良かった」と思ってもらえる県づくりを進めていきたい。

はしもと　まさる

1945年11月　東海村生まれ
石神小学校、茨城中学校、水戸一高を経て東京大学法学部卒業
1969年　自治省入省
福井県財政課長、山梨県総務部長などを経験
自治省消防庁消防課長、自治省財政局公営企業第一課長などを歴任
1993年9月　茨城県知事に当選・就任
（現在5期目）
主な役職
・大好きいばらき県民会議会長
・日赤茨城県支部長
・茨城県済生会会長
・茨城県国際交流協会会長
・茨城県日中友好協会会長
・茨城県観光物産協会会長 など
著書には図解地方自治法（共著）
公営企業の管理と経営戦略（共著）がある。
趣味はゴルフ、絵画鑑賞。座右の銘「愚直」

茨城県DATA
人口:2,967,604人
世帯:1,089,755世帯
（平成21年11月1日現在）
工場立地面積　全国1位
（平成11年～平成20年の累計）
住宅敷地面積／1住宅当り 全国1位
（平成15年10月1日）
農林水産物産出額 全国1位
（平成19年品目別）
メロン、鶏卵、レンコン、干しいも、みず菜、芝、チンゲンサイ、みつば、くり、あゆ、まいわし、えび類（淡水）、しらうお（淡水）、はぜ類（淡水）
http://www.pref.ibaraki.jp/

MASARU HASHIMOTO